



市民の声を
市政に届ける

No.107
2024年
12月号
発行責任者
日本共産党
香芝市議員
中井政友
香芝市五位堂
4-359-1
Email
ma36sa@kcn.jp
携帯
090-3869-9204

十二月議会報告

代表質問要旨

今年、平和と政治とお金を考える年でした。裏金問題は政党助成金・企業献金を受け取らない日本共産党だからできたスクープでした。

市議員団も4年間、国の健康保険や介護保険の改悪、水道の県一体化、市における公立保育所・幼稚園の統廃合民営化や学校統廃合問題、議会の正常化。そして市民からの依頼・相談等、取り組みました。

二人議席の貴重さ、市民のご支援の力強さを痛切に実感した4年間でした。

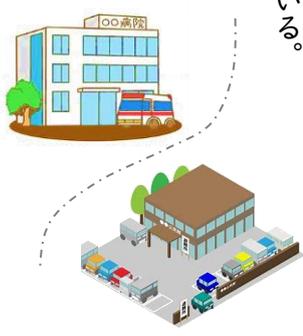
来春は、3月16日から市議選挙があります。市民の声を市政に届け、市政のさらなる民主化に向けて頑張ります。



【質問】4月から半年間の公共施設値上げの影響を調べると中央公民館では、減免団体以外の一一般の利用件数、利用者数が減っている。利用料値上げの影響。活動の回数削減、会費の値上げをしている団体が

ある。どう考えるのか。文化の振興、社会福祉の増進といった社会教育施設としての位置づけを考え直すべき。

【回答】一般の利用されない方の差を考え受益者負担を願っている。



【質問】公共交通について、市外の病院への運行及び病院にバス停の設置を。バスの木曜日運休を無くして欲しい。

【回答】令和7年のバスコース見直しを図っているが、木曜日運行は、現在の体制では運転手、車の状態ではできない。市外運行については、病院のバス、鉄道等の利用をお願いしたい。

『従来の回答の繰返しでした』

【質問】能登支援の体験を踏まえ災害後、孤独感や生活不安、ストレスを抱え不安を感じる市民に、適切な支援をつなぐ災害ケースマネジメントの必要性を訴え。今後検討される防災計画や重層的支援計画に盛り込む必要がある。



【質問】保育問題。昨年度は待機児童3名、特定の施設のみ希望される方91名でした。今年も待機児童が出ないように真美ヶ丘・五位堂地域の入所希望者に対して駅北公有地小規模保育所を検討できないか。また幼保再編方針への市長

の考えを聞く。
【回答】五位堂駅北公有地利用について、まだ結論が出ていないが保育所の誘致を引き続き考えている。民間の良さと費用を生み出さず点で再編方針を進めている。



【意見】保育士の待遇改善ができれば、幼稚園の3年保育ができるようになる。どの家庭も公平に安心して預けられる。公立保育所は無くしてはいけません。

【その他質問】
青木議員が二上山産廃の環境・景観問題を指摘



写真は産業廃棄物で出来ているピラミッドです

写真はダイヤモンドトレール北口から登った鉄塔から撮ったものです。ピラミッドのようなものは産業廃棄物を固めて作られたものです。この施設は中間処理施設として奈良県に認められたものですが、高く広くなり続けています。しかし産業廃棄物産業廃棄物を取り出された形跡がありません。共産党議員団は市民の声を大切に地域環境の回復を求めます。

『中井が伺います』

折り入って作戦として、市民の皆さんに市政へのご意見を伺って回っています。中井に直接お話を聞かせてください。日常生活での不安や相談事など、忌憚のないご意見を聞かせてください。

(こんな、チラシを持参してお伺いします)